一今度松平周防守元領分石州濱田松原浦ニ罷在候無宿八右衛門竹嶋ニ渡海いたし候
一件吟味之上右八右衛門其外夫々厳科ニ被行候右嶋往古ハ伯州米子之者共渡海魚漁
等いたし候といへとも元禄之度朝鮮国江御渡ニ相成候以来渡海停止被　仰出候場所ニ有
之都て異国渡海之儀ハ重キ御制禁ニ候条向後右嶋之儀も同様相心得渡海
致間敷候勿論国々之廻船等海上ニおゐて異国船ニ不出会様乗筋等心懸可申旨
先年も相触候通弥相守以来ハ可成丈遠沖乗不致様乗廻可申候
右之趣御料ハ御代官私領ハ領主地頭ゟ浦方村町共不洩様触知せ此触書之趣
板札ニ認高札場ニ可建置もの也

二月

右之通可被相触候

御算用場ゟ

松平周防守殿元御領分石州濱田松原浦ニ罷在候無宿八右衛門竹嶋ニ渡海いたし候一件
右従
之義ニ付御書立写之通被　仰出候条得其意候様其支配下江御郡奉行中ゟ支配下江可被申渡候事

凡　例

一、加賀藩農政経済史料
　　第二期　十三回
　郡方御触　十四
一、原本　金沢市立図書館
　　　　加越能文庫所蔵
一、監　修
　富山大学教授　高　瀬　重　雄

昭和四十一年四月二十日　印刷　（一五〇部限定）
昭和四十一年四月三十日　発行
複製者　金沢市立図書館
金沢市殿町六五
発行者　砺波図書館協会
砺波図書館協会
富山県井波町立図書館内
振替口座（金沢）三二九〇
富山県図書館協会
富山市表町
富山県立図書館内

高岡　向井製本　製本